

HDS022-08

会場: 201B

時間: 5月26日14:00-14:15

## ヒマラヤにおける氷河湖の形成条件

### Formation conditions of supraglacial lakes on debris-covered glaciers in the Himalayas

坂井 亜規子<sup>1\*</sup>, 藤田耕史<sup>1</sup>

Akiko Sakai<sup>1\*</sup>, Koji FUJITA<sup>1</sup>

<sup>1</sup>名古屋大学大学院環境学研究科

<sup>1</sup>Nagoya University

ヒマラヤでは、下流部が岩屑に覆われたいわゆるデブリ氷河末端部に形成される氷河湖の決壊が危惧されている。これまで氷河湖が形成される氷河についての特徴が、とくに傾斜（流動）の観点から解析されてきた。確かに氷河湖が形成されている氷河は傾斜が緩いが、傾斜が緩くても氷河湖が形成されていない氷河もあり、傾斜のみでは氷河湖の形成条件は明確ではなかった。そこで本研究では、小氷期の氷河の表面を記録しているであろう、ラテラルモレーンのリッジから現在までの氷河表面レベルの低下という簡便な地形パラメータを使用し、氷河の表面傾斜と合わせて、氷河湖の形成条件について解析を行ったところ、傾斜が2度以下、そしてラテラルモレーンのリッジから現在までの氷河表面レベルまでの低下量が60m以上という2つの条件がそろった氷河に氷河湖が形成されることが明らかになった。

キーワード: 氷河湖, 氷河湖決壊, 氷河流動

Keywords: glacial lake, glacial-lake outburst floods, glacier dynamics